

## 6病棟

病床数：60床

診療科：呼吸器内科、血液内科、外科、婦人科

### 相手を認め、助け合える組織づくり

呼吸器内科・血液内科・外科・婦人科の化学療法、放射線療法、緩和ケアが主の病棟です。病期に関わらず、身体的・精神的な変化に対する想いを傾聴し、寄り添い、適切に対応できるように取り組んでいます。看護師間のコミュニケーションでは、相手を認め、助け合える組織づくりを大切にしています。また、看護実践の中で、疑問や課題に対し、研究的視点を持って研究に取り組んだり、自身の更なる専門性を求めて研修参加や知識や実践力の向上を目指す看護師も多く、自己の成長ができる病棟です。



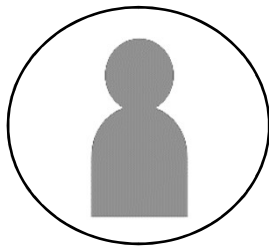
### ともに考え成長していく看護を



プリセプター  
(8年目看護師)  
菅島 千鶴

私の所属する6病棟は呼吸器内科・血液内科・外科、婦人科の混合病棟です。終末期の患者さんも多く、苦痛を抱える患者さんのケアに難しさを感じながらも、少しでも安楽に過ごせるよう日々援助を行っています。そんな中、プリセプターとして新人看護師のサポートを行っていますが、私自身模範になれているのか、よき理解者になれているのか不安がありました。しかし、モデルナース達と協力しながら新人看護師を支えていく事で少しずつ成長していく姿を見られる事に喜びを感じています。できなかった事ができるようになる喜びを積み重ねていく事は看護の幅を広げる上で大切なことだと思います。看護を通しての出会いに感謝しよう、失敗しても次に生かしていこう。それは新人看護師に対してアドバイスしたい事であり、またこれからもやりがいを持って看護を実践していく上での自分自身に対するメッセージでもあります。

### ともに考え成長していくために



モデルナース  
(8年目看護師)

6病棟は呼吸器内科、血液内科を主とした、内科的治療が中心の病棟です。治療のために繰り返し入院してくる患者さんも多く、また、終末期医療にかかわることも多い病棟です。その人らしい生活を支えられるように、患者・家族の思いを特に大切に看護を行っている病棟だと思います。看護の正解は一つではなく、日々看護を行っていく中で、患者さんから、他の看護師から学ぶことはたくさんあります。モデルナースとして、専門職としての知識・技術を習得することはもちろん、人に対して誠実に、責任感を持って対応する心を大切にしながら、一緒に考え成長できることを目標に後輩指導に取り組んでいます。